

# 25年度 入学式を挙

## 日本歯科大学新聞

東京千代田区富士見  
日本歯科大学新聞会  
発行兼人 中原 泉  
編集人 偶数月末日  
定価 1部10円  
編集室 (〒951-8580)  
新潟市中央区浜浦町1-8  
☎025(267)1500



大学のシンボルマーク

### 晴れの新入生たち

平成二十五年度の日本歯科大学の入学式は四月初旬、生命歯学部と新潟生命歯学部で挙行された。あわせて大学院の両研究科、東京短大、新潟短大の入学式が行われた。

#### 生命歯学部

生命歯学部の部は、四月十日に生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。

定刻午後一時、太田進

庶務部長より開式が宣せられ、学年主任の秋山仁志教授による生命歯学部入学生、編入学生の点呼、ならびに研究科委員の中原貴教授による大学院生命歯学研究科入学生、生命歯学部入学生を代表して西巻和広君、大学院

の点呼が行われた。中原泉学長、羽村章生、生命歯学部長、八重垣健大、宮川行男教授による大学院生命歯学研究科入学生、生命歯学部入学生を代表して西巻和広君、大学院

東京短期大学の入学式は、四月十日に生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。定刻午前十一時、印出光宏短大事務長の司会により開式が宣せられ、歯科理工学科と歯科衛生学科の入学生、専攻科入学生、専攻科総合理工学専攻・専攻科歯科理工学専攻・専攻科歯科

衛生学専攻・専攻科口腔リハビリテーション学専攻の点呼が行われた。小口春久学長が訓辞を述べ(要旨三面)、ついで来賓祝辞で羽村章生生命歯学部長は、「新入生のみなさんはすでに歯科理工学、歯科衛生士となることを目標に定めている。国家試験に合格して免許を取得し、世のため人のために役立つということを忘れないでほしい。これからは、歯科医療者としての知識、技術、そして何よりも医療人としての態度が求められる。歯科理工学科のみならず、歯科衛生学科のみなさんにはある意味で芸術家だ。特殊な才能を発揮することに。腕をあげていただきたい。人の話をよく聞き、自分で決定し行動する医療者に育っていただきたい」と述べた。

ついでに三代冬彦附属病院院長は、「歯科理工学科の人たちとは、来年四月に病院実習のオリエンテーションで、また歯科衛生学科の人たちとは、来年の十月に病院実習の登院式で会うことになる。新入生のみなさんは、歯科医療人になることをめざして入学されたが、一人も欠けずに、この同じ富士見ホールで卒業式を迎えてほしい。専攻科のみなさんは、知識や技術の分野で専門性を高めていくことになる。しかしそれだけではなく、人としての自分を高めていくべきだ。祝辞を述べた。

新潟短期大学の入学式は、四月三日午前十一時から新潟生命歯学部講堂で挙行された。須貝将紀短大事務部長が開式を宣し、歯科衛生学入学生と専攻科生の点呼が行われた。

又賀泉学長が訓辞を述べ(要旨三面)、関本恒夫新潟生命歯学部長は「社会における歯科衛生士のニーズは急速に高まっている。それは高齢者、あるいは全身疾患をもっている患者さんへの口腔ケアの重要性が認識されてきたからだ。要介護状態になると口の中の清掃がおざなりになりやすく、口の中が不潔な方が多くなる。急増する要介護者、高齢者のQOL、生活の質の向上をめざした生活支援が必要になっ



学生生活の心構えを述べる中原学長(4月10日・東京)



点呼に応え、起立する新入生たち(4月3日・新潟)

おわりに新入生を代表して歯科理工学科の樫木大輔君が宣誓した。列席の来賓、役職者、教員が紹介され、十一時四十分閉式した。

新潟短期大学の入学式は、四月三日午前十一時から新潟生命歯学部講堂で挙行された。須貝将紀短大事務部長が開式を宣し、歯科衛生学入学生と専攻科生の点呼が行われた。

又賀泉学長が訓辞を述べ(要旨三面)、関本恒夫新潟生命歯学部長は「社会における歯科衛生士のニーズは急速に高まっている。それは高齢者、あるいは全身疾患をもっている患者さんへの口腔ケアの重要性が認識されてきたからだ。要介護状態になると口の中の清掃がおざなりになりやすく、口の中が不潔な方が多くなる。急増する要介護者、高齢者のQOL、生活の質の向上をめざした生活支援が必要になっ

携にあって、歯科衛生士は欠かせない存在であり、一般医療をつなぐキーパーソンとなる。したがってみなさんは、医師、歯科医師、看護師等々と連携して医療に深く携わっていただける歯科衛生士をめざしていただきたい。新潟生命歯学部、および新潟病院は、全力をあげてサポートしていくこと来賓祝辞を述べた。おわりに新入生を代表して大島杏奈さんが宣誓した。列席の来賓、役職者、教員が紹介され、午前十一時四十分閉式した。

HAMAURA FESTIVAL 2013

## 浜浦祭

彩~colorful~

模範店 各部展示 無料歯科相談 スタンプラリー イベント オープンキャンパス

2013年6月8日(土) 9日(日)

THE NIPPON DENTAL UNIVERSITY

### 2013年度 入試相談会日程

生命歯学部(東京)・新潟生命歯学部共通の日程です

- 9月4日(水) 長野 15:00~18:30  
ホテルメトロポリタン長野 3F 浅間
- 9月10日(火) 長岡 15:00~18:00  
ホテルニューオータニ長岡 2F 白鳥
- 9月18日(水) 新潟 15:00~18:30  
ANAクラウンプラザホテル新潟 3F 飛翔
- 10月14日(月) 新潟 13:00~16:30  
朱鷺メッセ スノーホール



# 中原 泉 学長 訓辞

わが国では大学生の学力が低下していると言われ、文部科学省が提唱したゆとり教育の結果が大変憂慮されている。ゆとり教育というのは大変耳障りのよいことばだが、ゆとり世代の若者の特徴として、一般的に、①大切に育てられている、②人と競争しない、③決して無理はしない、④適当なところで満足する、⑤今がよければよい、⑥自分だけに閉じこもりがちだ、⑦人間関係が下手である、等々があげられている。

第三志望に関わりなく、みな同じ新入生なのだ。ある進歩的な教育者は、自分に正直に生きなさいと教える。自分に正直というのを見事な殺し文句で、若者たちはこの殺し文句にコロリと参る。しかし、この言葉にもまやかしかがある。人間は本来怠けて楽したいという欲求があり、この欲求に従えば、自分の怠け心に正直に生きなさい、

とかならないのが、世の中だと割り切ったほうがハッキリする。出来るだけ楽をして、汗をかかないで世の中を渡っていこうなど凶々しい。人生は省エネは通用しない。銀行に入金しないで、ATMのボードをいくら叩いてもお金は出てこない。

お聞きする。一年前の今日、何をしていたか覚えていたか。一月前、一週間前、三日前は何をしていたか、わかるだろうか。人間の記憶力などは本当に微小なものだ。頼ってばかりではダメということだ。

「歯科臨床医のための疼痛管理と全身管理の基本」新訂版

## 歯科診療で知っておきたい 疼痛管理と全身管理の基本

著 近畿大学医学部麻酔科学講座講師 高杉嘉弘(67回卒)

A5判/カラー/146頁  
定価4,725円(本体4,500円+税)  
ISBN978-4-7624-0683-6

バイタルサインの診かた、局所麻酔から救急蘇生までの基本手技を370枚のステップ写真とイラストで示した、日常歯科診療で役立つ、目で見える疼痛管理・全身管理マニュアル!

■ 姉妹編 ■

歯科診療で知っておきたい 全身疾患の知識と対応  
A5判/カラー/426頁  
定価9,450円(本体9,000円+税)  
ISBN978-4-7624-0680-5

学建書院 〒113-0033 東京都文京区本郷2-13-13 本郷七番館 1F  
TEL 03-3816-3888 FAX 03-3814-6679  
URL http://www.gakken.co.jp

## 人生に省エネは通用しない



## 勉学は日々の積みかさねだ

私は記憶としては覚えていないが、三日前その日に何をしたかは分る。一月前、一年前、十年前、三十年前の今日、何をしていたか、五十年前の一九六三年四月三日に何があり、何をしていたか説明できる。それは想像の通り、日記を見れば分るのだ。私は手帳に細かく一日のことを書き付けている。二十歳の時から始め、五十年間続けている。一日も欠かしたことがない。空欄の日はない。誰かに何年の何月何日何をしていたか聞かれても、それを見れば詳しく答えられる。別に一生懸命頑張ったわけでもない、気がついたら手帳が五十冊

お聞きする。一年前の今日、何をしていたか覚えていたか。一月前、一週間前、三日前は何をしていたか、わかるだろうか。人間の記憶力などは本当に微小なものだ。頼ってばかりではダメということだ。

私は記憶としては覚えていないが、三日前その日に何をしたかは分る。一月前、一年前、十年前、三十年前の今日、何をしていたか、五十年前の一九六三年四月三日に何があり、何をしていたか説明できる。それは想像の通り、日記を見れば分るのだ。私は手帳に細かく一日のことを書き付けている。二十歳の時から始め、五十年間続けている。一日も欠かしたことがない。空欄の日はない。誰かに何年の何月何日何をしていたか聞かれても、それを見れば詳しく答えられる。別に一生懸命頑張ったわけでもない、気がついたら手帳が五十冊

願いたい。一人前の歯科医師になるためには、家庭での精神的な支えが必要だ。大学でどのようなことを学び実習をしているのか、クラブ活動、友人関係、社会活動、そして将来どのような歯科医師になりたいのか、などを子弟と話し合っている。必要なのは、「日々コツコツと」だ。(4月3日・10日)

## 生命歯学部 訓辞

生命歯学部 羽村 章

私も四十年前、この大学に入学した。そのとき学長だった中原先生が訓辞で話された言葉の中で、心に響くものがあった。その中で、歯科医師となる決めた以上、その目的に向って一生懸命に勉強しなさい、また今ま

での勉強では足りない、それ以上の努力をしなさいというのがあった。私もみなさんに同じように伝えたい。目標に向って最大限の努力をしてほしい。自分の勉強のために、時間を使うことに専念してほしい。そして今ここにいる仲間全員が、そろって歯科医師になつていただきたい。し

かし歯科医師免許を得ることは、決して楽なことではない。つらい道のりがあると思う。歯科医師として必要な知識、技術、医療者として求められる態度は、四年生修了時までには最低限のレベルまで獲得していなければならない。何故なら五年生の一年間、附属病院で実際の患者さんの診療にあたる。歯科医師の資格を持たずに治療を行うために、必要不可欠な知識・技術・態度が備わっていることが証明される医療系大学間共用試験実施評価機構が実施する臨床実習開始前の共用試験に合格し、患者さんの理解を得ることが求められている。

二年生のうちに実質的に先を見据えた学習姿勢や日常生活態度を養うことが大切だ。そして何よりも体力をつけてほしい。

新湯生命歯学部 関本 恒夫

新入生諸君は、本日から歯科医師へ向って第一歩を踏み出した。まず最初に根本的な問いかけをしたい。これからの六年間、何のため誰のために勉強していくのだろうか。医療系大学で勉強する目的は、将来みなさんが出会う、痛みや悩みをもった患者さんのためなのだ。患者さんの視点の上で立っていることが重要で、六年間そのことを念頭において励んでい

た。ただ、私たちが教員は、患者さんの健康を守るためにサポートしていく。本日の卒業式のこと、「シラバス」が配布される。シラバスとは学習の計画書で、各学年ごと、各科目ごとに細かく到達目標が定められている。この目標を一つ一つ到達していくことが求められる。到達目標には知識・技能・態度の三領域から構成されている。歯科医学に必要な知識は膨大な量で、諸君が国家試験を受けるときにはさらに増える。この日本歯科大学という誇り高いブランドを背負っていく仲間として、全教職員がみなさんが成長することを期待している。(4月3日)





宣誓する新入生代表(上・東京, 下・新潟)



### 大学院研究科長 訓辞

生命歯学部研究科長 八重垣 健

生命歯学部は優秀な歯科医師を養成するところだ。一方、日常臨床を進歩させるために、生命歯科医学の研究者を育て、これが大学院の使命である。大学院入学生の中には、生命歯科医学を進歩させるためなど、思ってもみなかった、学位が取ればよいと考える人がいるかもしれない。しかし、他人に論文を書いてもらった「エセ博士」の博士号にならないよう、努力していただきたい。外国では、博士取得のグローバル・スタンダードというのがあり、新入生として大学院に入ってきたら、一人の学者として扱う。二年生のときにクオリフィケーションという能力試験に合格すると、指導教授と対等に討論できると認定される。自分でテーマを決め、自

分でも覚えているのは「学校には教える者と教わる者しかいない、これはいつの時代も不変である」という言葉だ。そのとおりなのだ。諸君は教わる者として一杯の心とをやる、その熱意を周りの人が認めれば、こそ、助けの手をささげるべからう。これからは人をあてにするのではなく、自分自身の努力で自分の力を開発していただきたい。(4月10日)

### 新潟生命歯学部研究科長 宮川 行男

自分自身を振りかえって見たとき、最も充実していたのは大学院時代の四年間だった。学部では確立している内容の学問を学び、国家試験をはじめ各種の試験には正解があった。諸君がこれからの四年間でまとめようとしている学位論文の結論に、正解は存在しない。何故ならばそれは新発見であって、人類史上初めて諸君自身

### 短期大学長 訓辞

東京短期大学学長 小口 春久

日本歯科大学の創立者中原市五郎先生は、世に立つに必要なことは、目的と見通しと努力の三つであるとおっしゃっている。みなさんは、歯科技術士、歯科衛生士になるという明確な目的を持って本学に入学した。成功に向う第一歩は、その職業に興味を持つことだ。一流の人間になりたければ、物事に熱中して



心豊かな教養人に育つことを教育目標としている、と訓辞を述べる小口東京短大学長

が見出すものだからだ。研究結果をまとめた論文の新知見が、研究科委員会で認められてはじめて、博士(歯学)の学位が授与される。だから四年間で学位を取得するのは容易ではない。しかし心配は無用だ。指導教授は諸君にとって最適の研究テーマを示し、ゴールへと続く道しるべを教えてくれるだろう。研究方法の実際や結果の分析法に関しては指導教員や先輩たちが力

また研究テーマに関連した多数の文献を読むと最先端の情報や手法について把握でき、論文の書き方も自然に身につけてくるはずだ。そのようにして大学院生時代には、自分の成長を日々実感できるようにしようと思う。ゴールにたどり着く前には、大なり小なり困難が待ち受けている。適切なアドバイスを指導教授はしてくれようが、その困難を突破するのは

あくまで諸君自身だ。ぜひ努力して、ゴールしたときの大きな喜びと達成感を味わってほしい。そのときには、研究や論文作成に協力してくれた方々に、感謝の念が自然と湧いてくるだろう。諸君の学位論文が、歯学会発行のOdontologyをはじめとしたインパクトファクターが付与されている一流の国際誌に掲載されるような研究成果をあげることが期待したい。(4月3日)

性を高め、感性を豊かにしてほしい。努力なくして成功することはありえない。動物園消滅の危機を救い、全国でも有数の動物園に変えた北海道の旭山動物園・前園長小菅正夫氏のお話を紹介したい。飼育係になり、なぜ動物園に人が来ないか考える動物とお客さんが見ている動物と全く違うことに気づいた。お客さんは動物が能力を発揮した瞬間をテレビでしか見ていない。テレビの中のライオンはいつもシマウマを襲っているが、アプリ

力では、ライオンは殆んど寝ている。カメラマンはライオンが襲う瞬間を待ち、一瞬を切り取って見せる。当然その人の主観や感性が入り込む。映像を見た人は事実だけでなく、撮影者の感情も一緒に受け取ってしまう。これは情報化社会で知ら



医療人への途をめざします…(東京短大)

あるものにしてほしい。真剣に一つのことを取り組む姿は感動を呼び起す。美しい心からは美しい言葉が送られ、優しい心からは優しい言葉が語られる。かけがえない多くの友人と師に出会い、専門的知識や幅広い教養、社会人になるための基礎的能力を確実に身につけてほしい。それぞれの分野で、豊かな発想力と未来に挑戦する志をもったリーダーをめざして、成長されんことを祈念する。(4月10日)

学生生活を楽しみ勉学に励みたい…(新潟短大)



口腔ケアの重要性を説く又賀新潟短大学長

新潟短期大学学長 又賀 泉  
日本歯科大学の新潟キャンパスは、短期大学、新潟生命歯学部、この二つの学校が、同じ歯科医学を学ぶものとして、環境の整ったところで一緒に学べるという全国でも有数の環境にある。この中で、みなさん方は、のびのびと勉強していただくことを願っている。

現在少子高齢化が進み、高齢者の口の中をきれいにしようということが一番叫ばれている。歯科衛生士としての社会的地位はどんどん向上している。教職員もみなさんの夢と希望に満ちて入学された今日、一生懸命やろうと準備している。三年間にいろいろな経験を、特に体づくりをしてもらいたい。来年の十月には病院実習で患者

さんと直接に接するの、体だけは丈夫に作り、学生生活を謳歌し、肝腎の勉強もしていただきたい。三月二十七日に歯科衛生士国家試験の発表があり、先輩は全員合格した。全員が受かるという教育方針のもとでやっているので、頑張ってください。(4月3日)

医療人への途をめざします…(東京短大)

**歯科医院のための 全身疾患医療面接ガイド**

【監修】柴崎浩一：日本歯科大学 名誉教授(内科学)  
 【編集代表】藤井一維：日本歯科大学 教授  
 【編集委員】宮脇卓也：岡山大学大学院 歯歯薬学総合研究科歯科 教授  
 山口秀紀：日本大学松戸歯学部 准教授  
 福田謙一：東京歯科大学 准教授

◆体裁：A5 フルカラー 200頁/定価：本体5,800円+税

問診票からはじまる 医療面接を実践的に ガイド!

既往歴  
服用薬剤  
日常生活

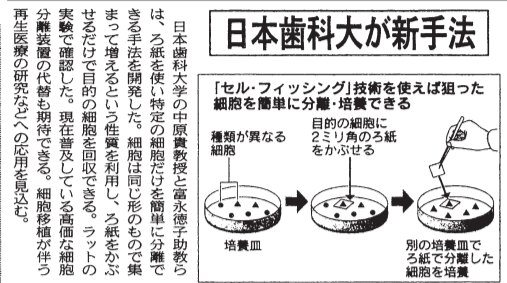
聞き上手な 歯科医師になるために。 医療連携は医療面接の完成度で決まる!

メディア株式会社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-6 NREG 本郷三丁目ビル TEL.03-5684-2510 FAX.03-5684-2516



# 再生医療に期待、ろ紙で細胞を“釣る”

## 中原教授(東京)新しい手法を開発



### 日本歯科大が新手法

### 傷つけず簡単に分離 再生医療へ応用期待

日本歯科大学の中原貴教授と富永徳子助教らは、ろ紙を使い特定の細胞だけを簡単に分離できる新手法を開発した。細胞は同じ形のものを集めて増えるという性質を利用して、ろ紙をかかせるだけで目的の細胞を回収できる。ラットの実験で確認した。現在普及している通常の細胞分離の際の代わりも期待できる。細胞移植が再生医療の研究などに活用を見込んでいる。

### 特定の細胞ろ紙で釣る

生命歯学部再生医科学講座の中原貴教授と富永徳子助教の研究チームは、歯の細胞から骨格筋細胞と上皮細胞の分離に成功した。これは、シャーレで培養した細胞集団から、濾紙(ろし)を使い、特定の細胞だけを簡単に分離できる方法を開発したことによる。ヒトや動物の組織から培養したシャーレ内の細胞は、さまざまな形の細胞が混在している。個々の細胞はバラバラに増えるのではなく、同じ種類の細胞同士で集団をつくるのである。採取組織を培養した細胞集団から目的の細胞だけを分離するためには、これまで高額な精密機器が必要だった。中原教授が開発した手法は、「ろ紙」を用い

ろ紙の表面に培養した細胞は、歯の根の表面にある歯髄細胞から線維芽細胞と上皮細胞の2種類の細胞がはいり出ている。ろ紙をかかせることで、細胞が結合して集団を形成する。研究チームはこれを利用して特定の細胞だけを簡単に釣るという手法を開発した。セル・フィッシング」と名付けた。実験用として、ろ紙は約5分間、培養液に浸す。セル・フィッシングは、培養液のpHを調整することで、特定の細胞だけを釣ることができる。ろ紙は、培養液のpHを調整することで、特定の細胞だけを釣ることができる。ろ紙は、培養液のpHを調整することで、特定の細胞だけを釣ることができる。

新手法を報じた『日経産業新聞』2013年3月28日号11面

た簡便な操作により、細胞の形を指標とした目的の細胞集団を安全に分離培養できる。今回の新手法は、理科の実験で使う安価な「ろ紙」を用い、培養シャーレから細胞を「釣ってくる」というイメージに似ているため、「cell fishing」法と名づけられた。

この画期的な成果をまとめた論文は、アメリカの科学誌「Differentiation」(分化)に掲載される予定で、三月二十八日の「日経産業新聞」の「先端技術」欄や、四月二十二日「新潟

ろ紙の表面に培養した細胞は、歯の根の表面にある歯髄細胞から線維芽細胞と上皮細胞の2種類の細胞がはいり出ている。ろ紙をかかせることで、細胞が結合して集団を形成する。研究チームはこれを利用して特定の細胞だけを簡単に釣るという手法を開発した。セル・フィッシング」と名付けた。実験用として、ろ紙は約5分間、培養液に浸す。セル・フィッシングは、培養液のpHを調整することで、特定の細胞だけを釣ることができる。ろ紙は、培養液のpHを調整することで、特定の細胞だけを釣ることができる。

日経朝刊の「医療新世紀」欄でも、再生医療への貢献として大きく取り上げられた。

中村臨研(東京小児) 優秀発表賞を受賞

生命歯学部小児歯科学講座の中村侑子臨床研究生は、五月二十三・二十四日に岐阜で開催された第五十一回日本小児歯科学会大会において、大会優秀発表賞を受賞した。

受賞演題は「シクロホスファミドによるマウス歯根形成抑制の三次元再



表彰状を手にする中村侑子臨研生と河上智美講師(左)、荻部洋行教授(右)

今回の受賞は、小児歯科臨床や社会への貢献度が総合的に評価されたものである。

安藤名誉教授 早稲田衛生士校長に就任

本学名誉教授の安藤進夫先生は、四月一日付で東京新宿区の早稲田医学校院歯科衛生士専門学部長に就任した。

安藤名誉教授は昭和四十二年本学卒業(第五十六回卒)。昨年十一月まで、生命歯学部歯科理工学講座准教授を務めた。

齋藤名誉教授の叙勲

本学名誉教授の齋藤和子先生は、平成二十五年春の叙勲で、瑞宝小綬章を受章された。

齋藤名誉教授は群馬大学医学部卒業、昭和五十八年四月から平成十五年八月まで、本学新潟歯学部微生物学講座を主宰し、大学院新潟歯学研究科長などを歴任した。

希望する。(抄)

☆新潟校の部☆

「全国各地から諸君は入学してきた。本学の学生となった以上、本学の方針に従って学ぶことを約束し、学園生活を送るよう

自らの学問のため、自分の時間を使うことに専念せよ

学園というところは、教える者と教わる者の二者から成り立っている。これは、いかなる時代になっても不変であろう。従って教える者は教えるに十分な尊敬と礼儀の念を忘れてはならない。両者の間にこの礼儀が失われれば、学園の存在する価値もなくなってしまうだろう。

諸君は父兄の力によって歯科医師となる道に立つことができた。諸君はまた、父兄に対する感謝の念を抱いて、歯科医師への道を一心に歩むように努めなければならない。

本学は創立七十年近い歳月を経て、膨大なものになった。そこで日本海側第一の都市である新潟に、東京になかった新しい模範的な学府を造りあげ、これを念願して、昨年新潟校を開校したのである。この趣旨を十分に理解して諸君もこれに応じて、ともども新潟校を育てあげていくことに努力を願いたい。(抄)

- ……大学院入学生……
- 平成二十五年度の日本歯科大学大学院生命歯学研究科入学生二十五名、新潟生命歯学研究科入学生六名は次の通り。
- (生命歯学研究科)
- 病理学 辺見卓男  
衛生学 ION VALENTIN MATEI  
微生物学 安部 佐  
歯科矯正学 生駒美沙  
歯周病学 石井マイケル大宜  
硬組織修復学 石井詔子  
補綴学 I 上杉華子  
口腔機能学 岡澤仁志  
補綴学 I 岡田大和  
小児歯科学 小口莉代

- 歯科放射線学 金子友希乃  
歯周病学 倉治竜太郎  
補綴学 I 小見野真梨恵  
歯科麻酔学 佐藤那奈  
歯科矯正学 塩谷翔太  
補綴学 II 清水沙久良  
臨床口腔学 新藤広基  
歯科麻酔学 大藤理恵  
歯科麻酔学 辻本源太郎  
口腔外科学 富永和樹  
歯科理工学 三浦大輔  
生化学 美原希美  
発生再生学 村林 大  
臨床口腔学 矢島悠里  
口腔外科学 横田憲昌  
(新潟生命歯学研究科)  
口腔材料開発学 辻 諒慧  
機能性咬合治療学 宮本隆道

- 硬組織機能治療学 飯野華絵  
硬組織機能治療学 永井悠太  
口腔全身関連治療学 片桐浩樹  
口腔全身関連治療学 渡邊紘士
- ……学年主任……
- 平成二十五年度の日本歯科大学生命歯学部、新潟生命歯学部、東京短期大学、新潟短期大学の学年主任は次の通り(カッコ内数字は学年、下段は副主任)。
- (生命歯学部)  
(1)秋山仁志 河上智美  
(2)今井一志 代田あづさ  
(3)尾崎順男 市川 基

- 商標権登録を更新
- 本学では五月、「日本歯科大学二医の博物館」の商標権登録を更新した。平成十五年(第四六七・六二二)号で「日本歯科大学」、第四六九〇八二〇号で「医の
- (1)小泉順一 富田 淳  
専攻科歯科衛生学専攻・専攻科口腔リハビリテーション学専攻
- (2)関口洋子 小倉千幸  
シオン学専攻
- (3)須田真理 池田重紀子  
(新潟短期大学)
- (1)浅沼直樹 佐藤治美  
(2)佐藤律子 菊地ひとみ  
(3)高橋正志 原田志保

NDUをモチーフとした、おなじみの本学マスコット・キャラクター、その愛称を募集していたが、審査の結果「ニッシー君」に決定。アルファベット表記はNISHY。

「ニッシー君」は、おなじみの本学マスコット・キャラクター、その愛称を募集していたが、審査の結果「ニッシー君」に決定。アルファベット表記はNISHY。



……学園は、教える者と教わる者の二者で成り立つ……

(歯鏡) 生命歯学部の羽村章歯学部 刷版を見ると、東京は四月十日に飯田長、八重垣健研究科長は、昭和四十八 橋駅前の体育館、新潟は十二日に講堂で入学の同期生である。今年の入学式で入学式を挙げる。荒木義広事務局長は訓辞の中で各々、四十年前の中原(当時)の司会により、午前十時に開式。実名登壇の言葉を引用した。本紙縮した。中原名誉学長の訓辞は次の通り。

☆東京校の部☆

「諸君は入学に当たって、私学の人間であることを忘れてはならない。特に歯学は私学によって造られ、今日の発展を遂げた。諸君は今日ここに集まり、学問をできる境遇になったのは、諸君の父兄のおかげである。諸君はこの父兄への感謝の念を忘れず、入学した上は歯科医師になることを第一義に考えよ。



学園というところは、教える者と教わる者の二者から成り立っている。これは、いかなる時代になっても不変であろう。従って教える者は教えるに十分な尊敬と礼儀の念を忘れてはならない。両者の間にこの礼儀が失われれば、学園の存在する価値もなくなってしまうだろう。

諸君は父兄の力によって歯科医師となる道に立つことができた。諸君はまた、父兄に対する感謝の念を抱いて、歯科医師への道を一心に歩むように努めなければならない。

本学は創立七十年近い歳月を経て、膨大なものになった。そこで日本海側第一の都市である新潟に、東京になかった新しい模範的な学府を造りあげ、これを念願して、昨年新潟校を開校したのである。この趣旨を十分に理解して諸君もこれに